

令和2年度 各種講習会・研修の実施状況について（健康づくり課・保健医療対策課）

- 【目標】 1. 「すこやか大阪21（第2次後期）」の推進に向けた生活習慣病予防の取り組みを効果的に展開できる。
2. 保健衛生データを活用して自区の特徴を把握し（市民協働による）事業の企画立案、評価ができる。

	研修名	目標	実施時期	参加者数	内容
1	すこやか大阪21 （第2次後期）関係職員研修	2次後期計画における 重点分野の取り組みの 推進を図る	令和2年 9月29日(火)午後	31名	すこやか大阪21(第2次後期)の取り組み (1)データに基づく健康づくりと行動変容へのアプローチ 外部講師:大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座(公衆衛生学) 准教授 白井 ころこ 氏 (2)すこやか大阪21(第2次後期)進捗状況について (3)大阪市の特定健診の現状と取組みについて (4)大阪市のがん検診の現状と取組みについて (5)大阪市の受動喫煙の取組みについて
2	保健衛生統計講習会	事業に活かす アンケート調査方法	中止	中止	・事業評価のためのアンケート調査について(講義等)
		見せる 保健衛生データ	中止	中止	・PCを使つてのアンケートの集計・分析(PC演習等)
	見せる 保健衛生データ	保健衛生データの見や すい加工ができる	中止	中止	・保健衛生データの収集と検索 ・データの集計及び表・グラフの表し方

(参考) アンケート結果

1	すこやか大阪21（第2次後期）関係職員研修	「今後の業務に役立つ・活かせる」と回答した者 92.9% 【感想・意見 抜粋】 ・行動経済学がおもしろかったです。 ・本日の内容を業務にいかしていきたいです。 ・本日の講義を聞いて、改めて健康増進事業の重要性を感じました。
2	保健衛生統計講習会	今年度については、受講対象である保健事業に従事している職員の新型コロナウイルス感染症にかかる各種対応による繁忙状況並びに各種保健事業の中止・縮小を余儀なくされる状況を鑑み、受講者の新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、やむを得ず中止の判断に至った。 なお、講習会に代わる教材として、これまでに開催した講習会の研修資料及び統計処理シート等の庁内ポータルへの掲載、参考図書や統計解析ソフトSPSSの貸し出し等の各種支援事業について再周知を行った。